



11月16日 「2022年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ

東地申第9号

【我孫子運輸区】団体交渉を行う!(その1)

【共通】

1. 運転士・車掌において、夕食における食事を目的とした乗務の中断時間は1時間基本とすること。

回答:乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

組 合

◆食事を目的とした乗務の中断時間が40分を切っている行路が以前に比べて増えている。本区に帰ると時間がない。

◆1時間は確保できないのか。

◆ダイヤ改正PTはあるのか。現場では知らされていない。

**ダイヤ改正PTについては現場で周知し
意見集約をすることが理想と確認!**

◆食事を目的とした乗務の中断の拡大のために、どのようなやり方があるのか?

会 社

◆列車ダイヤや行路全体のバランス、効率性をみて食事を目的とした乗務の中断時間を設定している。

◆1時間は難しいが、可能な限りで拡大をしていく考えである。行路設定について、我孫子運輸区では、首都圏本部から業務移管するため、区所で作成するが、モビリティサービスユニットとしても現場に伝えていく。

◆ダイヤ改正PTの有無については職場に確認するが作る方向で検討していると聞いている。PTを公開、非公開とするのは区所の判断である。意見や要望については、計画副長とコミュニケーションを取ってほしい。理想は現場に周知し、意見を集約することであると考えている。

◆一旦列車を並べて、拡大できるものについては拡大をしていく。いたずらに短くするものではない。乗務員が働きやすい行路作成をめざしていく。

2. 遅日勤と早日勤の数を調整し、次期ダイヤ改正では居流しを組める交番を作成すること。

回答:交番順序については、乗務割交番作成規程に基づき関係箇所と調整しながら作成している。

組 合

◆なぜ、遅日勤、早日勤の組み合わせではなく、日勤、日勤なのか?

◆乗務員からは居流しが良いという意見が多い。朝夕の列車本数が多いにも関わらず、なぜ日勤、日勤になってしまうのか?

◆職場では「休日出勤をさせやすい」と言われている。

会 社

◆列車ダイヤに影響されるものが一番大きい。居流しではなく、日勤、日勤が良いという意見もある。

◆泊行路で吸収できないものもある。居流しを設定すると他の行路への影響は大きいと考えている。

◆日勤、日勤が休日出勤させやすいことは少なからずある。大きい理由としては、出勤時間を早くすると拘束時間が延び、食事時間が短くなってしまふ。最終的に総合的な判断である。

➤➤ **その②へつづく**



11月16日 「2022年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ

東地申第9号

【我孫子運輸区】団体交渉を行う(その2)

【運転士】

1. 休休 28 行路の泊地を我孫子運輸区に設定すること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

組 合

会 社

- ◆なぜこのような行路設定になっているのか。
- ◆異常時は本区に泊地変更になることもあるため、本区泊とすること。
- ◆首都圏本部としての考えはあるのか。
- ◆平日、休日で泊地変更は可能なのか？

- ◆輸送障害時、異常時の安定性の観点から平日、休日で泊地を合わせている。
- ◆意見としては承った。次回のダイヤ改正については、検討していく考えである。
- ◆睡眠を目的とした乗務の中断の確保、輸送障害時、臨入、特発もあると考えている。
- ◆可能である。

2. 平日 19 行路と平日 33 行路の回 1053H と平日 33 行路の高輪ゲートウェイからの便乗を持ち替えとすること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

組 合

会 社

- ◆持ち替えは可能か？
- ◆持ち替えを行った場合、交番順序に当てはめたときに弊害はあるのか。

- ◆持ち替えは行路設定上は可能である。異常時におけることも考えて行路を作成している。
- ◆弊害はない。

3. 休日 33 行路の明け場面での1151H我孫子駅～取手駅と1250H取手駅～我孫子駅を解消すること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

組 合

会 社

- ◆何か解消できる方法はないのか？
- ◆33行路は明けの乗務が長いことから、日勤行路と差し替えることはできないのか。

- ◆14行路の出勤後、1151H我孫子駅～取手駅と1250H取手駅～我孫子駅を担当することで33行路の拘束時間を短くすることができる。一方で、14行路の拘束時間が延びてしまう。
- ◆行路設定上は可能であるが、他の行路の影響が大きいとされている。



11月16日 「2022年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ

東地申第9号

【我孫子運輸区】団体交渉を行う(その3)

4. 我孫子派出に乗泊の際に、分割車両を含めた入区便乗を設定すること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勧案し、行路を作成している。

組 合

- ◆分割車両を含めた入区便乗の設定は可能か。
- ◆入区便乗の設定が可能にも関わらず、今ダイヤ改正で設定されていない理由はなにか。

会 社

- ◆可能である。
- ◆入区便乗となると、入出区中止のリスクもある。天王台駅まで便乗で行くのと、入出区便乗で行く場合の時間をみて総合的な判断をしている。

【車掌】

1. 以下の行路の、ロング乗務を解消すること。

- ① 平休 64 行路 2032H~895M は我孫子駅で交代とすること。
- ② 平休 61 行路の明け場面 824M~836M は我孫子駅で交代とすること。
- ③ 平休 69 行路 2170H~897M は我孫子駅で交代とすること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勧案し、行路を作成している。

組 合

- ◆①について
品川駅での折り返し時間は7分であり、トイレに行く時間もない。遅れた場合、翌日の運用にも影響があることから、我孫子駅での交代とすること。
- ◆③について
遅延時に乗務時間が延びてしまうことから、我孫子駅で交代とすること。
- ◆②について
成田線の1往復半の行路のため、我孫子駅での交代として欲しい。

会 社

- ◆品川駅のホームにもトイレは整備をしている。我孫子駅での交代は可能ではあるが、区所で行路を作成していることから、計画副長に伝えてほしい。
- ◆トイレに行くことは生理現象であることから、指令や当直に連絡していくことは問題ない。
- ◆差し替えは可能ではあるが、睡眠を目的とした乗務の中断の確保や、拘束時間のバランスをみて行路を作成している。

「生きがい」「働きがい」のある職場を実現するため、

働くすべての仲間と声をあげよう!